

みずほCustomer Desk Report 2020/12/04号 (As of 2020/12/03)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	104.50 AUD/USD
TKY 9:00AM	104.44	1.2114	126.53	1.3365	0.7414
SYD-NY High	104.53	1.2174	126.64	1.3500	0.7449
SYD-NY Low	103.68	1.2101	126.04	1.3353	0.7398
NY 5:00 PM	103.84	1.2145	126.13	1.3448	0.7442

NY DOW	29,969.52	85.73	日本2年債	-0.13	0.00bp
NASDAQ	12,377.18	27.82	日本10年債	0.02	0.00bp
S&P	3,666.72	▲ 2.29	米国2年債	0.152	▲0.97bp
日経平均	26,809.37	8.39	米国5年債	0.395	▲2.06bp
TOPIX	1,775.25	1.28	米国10年債	0.910	▲2.64bp
シカゴ日経先物	26,725.00	▲ 105.00	独10年債	-0.5490	▲2.70bp
ロンドンFT	6,490.27	26.88	英10年債	0.3215	▲3.05bp
DAX	13,252.86	▲ 60.38	豪10年債	1.0000	0.00bp
ハンセン指数	26,728.50	195.92	USDJPY 1M Vol	5.85	0.00%
上海総合	3,442.14	▲ 7.24	USDJPY 3M Vol	6.55	0.15%
NY金	1,841.10	10.90	USDJPY 6M Vol	6.80	0.15%
WTI	45.64	0.36	USDJPY 1M 25RR	-0.78	Yen Call Over
CRB指数	159.311	▲0.11	EURJPY 3M Vol	6.99	0.06%
ドルインデックス	90.71	▲ 0.40	EURJPY 6M Vol	7.13	0.01%

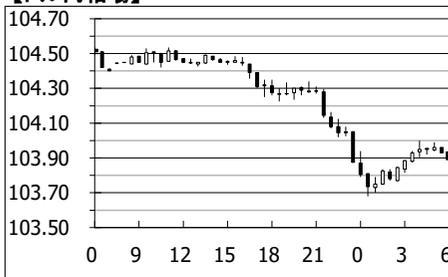
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月3日	09:30	豪 貿易収支	10月 A\$7456m	A\$5800m
	19:00	欧 小売売上高(前月比)	10月 1.5%	0.7%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	28-Nov 712k	775k
12月4日	00:00	米 ISM非製造業景況指数	11月 55.9	55.8

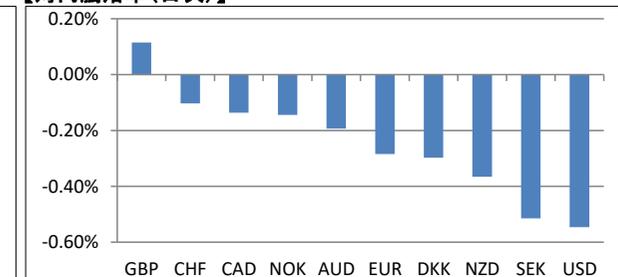
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月4日	16:00	独 製造業受注(前月比)	10月 1.5%	0.5%
	22:30	米 非農業部門雇用者数変化	11月 475k	638k
	22:30	米 失業率	11月 6.8%	6.9%
	22:30	米 平均時給(前月比/前年比)	11月 0.1%/4.2%	0.1%/4.5%
	22:30	米 貿易収支	10月 -\$64.8b	-\$63.9b
12月5日	23:00	米 エバンス・シカゴ連銀総裁 講演	-	-
	00:00	米 耐久財受注(前月比)・確報	10月 1.3%	1.3%
	00:00	米 耐久財受注(除輸送用機器)・確報	10月 1.3%	1.3%
	1:00	米 カシユカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	103.20-104.30	1.2100-1.2200	125.60-126.70

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円相場は、新型コロナウイルス予防ワクチンへの期待や米経済対策交渉の進展観測を背景に、リスク選好のドル売りが優勢の展開。ユーロドルは、2018年4月以来となるユーロ高値1.2174まで上昇した。ドル円も海外時間に104円を割り込むと、ドル売りが強まり、103.68まで下落。103.84レベルでクローズした。新型コロナウイルスワクチンに対する楽観的な見方で、市場のリスク選好は依然として強く、本日もドル売り優勢の地合いは続くと思われることから、ドル円も103円台を中心に下値を試す展開か。本日はNY時間に発表される米11月雇用統計に注目。非農業部門雇用者数は4か月連続でプラス幅を縮小、また今週発表された米ADP民間雇用者数が予想を大きく下回っており、弱い数字で米景気減速が意識されると、リスクオンに水を差す内容として相場の波乱材料になる可能性があるに注意したい。

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村	
ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ベア	
										ブル
										ベア
										7
										14

東京
東京時間のドル円は104.44レベルでオープン。目立った動きはなく104.53-104.42のレンジで推移。一方で目立った通貨としてはEUR。EUR/USDは一時1.2125ドルまで上昇し、2018年4月以来2年8ヶ月ぶりの高値を付けた。EUR/JPYも126.64まで上昇を見せた。ドル円は104.46レベル、EUR/USDは1.2120レベルで海外時間へ。

ロンドン
ロンドン市場のドル円は104.46レベルでオープンし、特段材料が見られなかったものの、リスクを選好したドル売りが進み、一本調子で下落し、104.08レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3391レベルでオープン。ユーロが年初来高値を更新するなかでポンドは連れ高となり、一時1.3454まで高値を切り上げ、1.3452レベルでNYに渡った。

ニューヨーク
海外市場のドル円は104円台半ばで方向感の無い推移でスタート。欧州勢参入後は、特段材料が見当たらなかったものの、リスク志向のドル売りが優勢となり、104.07まで下落し、104.08レベルでNYオープン。朝方は米新規失業保険申請件数と継続受給者数が予想を下回り、10時発表の11月ISM非製造業景況指数が予想ほど低下しなかったほか、米経済対策交渉の進展を示唆するヘッドラインが伝わる中、リスクオンの地合いでドル売りが継続。104円を割り込むと売りが加速し、一時103.68まで下落。午後はドル売りが一巡し、じりじりと104円付近まで値を戻す。終盤に「米製菓大手、2020年のワクチン出荷目標を半減」とのヘッドラインが嫌気され、S&P500種はマイナス圏に沈み、ダウ平均が本日の上昇分を全て吐き出すも、ドル円の反応は限定的で、結局、103.84レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは、前日高値(1.2117)付近で底堅く推移。1.2101まで下落する場面もあったが、リスク志向のドル売りにサポートされ、1.2162まで上昇し、1.2155レベルでNYオープン。朝方はリスク志向のドル売りにサポートされ、2018年4月を以ての高値となる1.2174をつける。午後は利益確定の売りに1.2140近辺まで下押し。終盤はワクチン出荷を巡るヘッドラインに米株が下落するも、特段リスクオフのドル買いには繋がらず、結局、1.2145レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。